



MURAYAMA ニュース

伊勢神宮参拝(令和六年一月十一日)報告

一月十一日村山専務、渡部常務、酒井取締役、松田監査役、金井顧問、白井伊東土木社長、岩田沖建設社長、庶務担当村山(寿)課長と私の9名で、恒例の伊勢神宮参拝をさせていただきました。渡部常務と松田監査役は初めての参拝でした。写真を含め、先代社長時代の昔話を交えて報告いたします。

昭和39年(1964)10月1日に東海道新幹線が開通し、10月10日には東京オリンピックが開催されました。それを機に翌年から一月十一日の伊勢神宮「鏡開き」に合わせて先代(一二三)社長が夫婦で参拝を始めたといわれています。当時は10日深夜に八箇池ノ平の旧宅から雪道を歩いて山本3丁目の旧事務所(村山専務旧宅)に出て着替えて、飯山線から中央線乗り継いで名古屋に至り、近鉄特急で伊勢駅へ、常宿にしていた外宮前の「宮前館」には夕方5時過ぎに到着したそうです。翌日は外宮、内宮、二見ヶ浦を巡って、新幹線で東京、そして成田へ。12日成田山に詣でて帰る2泊3日の旅を続けました。私も20歳の記念として昭和48年(1973)第60回式年遷宮参拝に同行して以来51年毎年参拝をさせてもらっています。

私の生年昭和28年(1953)が59回でした。平成5年(1993)61回、平成25年(2013)62回となり3回の式年遷宮参拝ができました。51年連続して参拝できたことは第1に会社がそれができる状況だったこと、第2は自分の健康です。皆さんに厚く感謝とお礼を申し上げます。ありがとうございます。50年間に伊勢の街も神宮内も交通も大きく発展し、変貌しました。十日町は逆のように思えて、感慨深く又残念です。インフラ整備がもっとも必要です。

甲辰(きのえたつ)の年、大きく世の中が動く年です。龍が雲を従え、虎が風を呼んで飛躍する如く、全社結束して勇猛果敢に目標にチャレンジして困難を乗り越え、次代へのバトンをしっかりと成果を得る一年にする為の祈願をして来ました。皆さん頑張りましょう。

令和六年一月吉日

代表取締役社長 村山政文 拝

伊勢神宮参拝



内宮 宇治橋大鳥居前

外宮 豊受大神宮前

猿田彦神社前

令和6年 能登半島地震

被災された方々に
心からお見舞い
申し上げます
被災地の一日も早い
復旧を心より
お祈りいたします

株式会社村山土建は、国土交通省の要請により、災害復旧に協力しています

No.176



株式会社村山土建は、持続的な社会の実現に取り組んでいます



環境整備

令和5年12月2日(土) 半期の振り返り後、各班が次期計画のプレゼンを行い、全9班が社長より次期計画の承認されました。なお、令和5年6月～令和5年11月の環境整備表彰(本社)は、第1位 2班西棟、第2位 7班村山石油、第3位 6班森林・倉庫 でした。受賞された皆様、おめでとうございます

1 班営業フロア



2 班西棟フロア



3 班土木課①



4 班土木課②



5 班建築課



6 班森林・倉庫・地域支援



7 班村山石油



8 班新潟営業所



9 班沖建設

